

復興推進委員会 福島県における現地調査について

実施日： 平成24年4月27日

訪問先： 福島県庁、南相馬市、飯舘村役場飯野出張所(福島市)

参加者： 五百旗頭委員長、飯尾委員、牛尾委員、清原委員、重川委員、星委員、横山委員

行 程:

○福島県庁

・意見交換

(先方出席者)佐藤福島県知事、内堀福島県副知事他

○南相馬市

・意見交換

(先方出席者)桜井南相馬市長他

・現地視察(小高区役所、小高浄化センター、小高排水機場)

○飯舘村飯野出張所

・意見交換

(先方出席者)菅野飯舘村長他

主な内容:

- ・ 福島県から復興における除染の重要性を強調された。関連して、関係団体から放射性物質の基準値が500ベクレルから100ベクレルに下がったことに伴う影響や、避難生活の長期化により、二重生活等に伴う被害者の負担増への配慮を求める声があった。
- ・ 南相馬市では、避難指示解除準備区域を視察。市から帰還支援に関する問題として居住施設不足を指摘された。また、災害によるがれきを人工の丘として有効活用する構想など、地元発意の取組も紹介された。
- ・ 飯舘村については、福島市の飯野出張所にある仮役場にて意見交換を実施。飯舘村のコミュニティの結束を維持する取組を紹介された。